

SAMURAI WRAPPER

1 bars

文・写真：苅谷伊

転機となったフィルム貼りの講習会

私がこの看板業界に身を置き、はや30年が経過しました。

この間にペンキからマーキングフィルム、アクリル板の切り文字からシート切り文字、手書きからインクジェット出力、白熱電球からLEDなど、業界ではさまざまな資材変革と生産方法の革新が進みました。

我々の業界は、何年もの経験を経て修得する職人仕事から、機械生産と組み立てのみで済むアセンブリや支給品への取り付けにシフト。“組立工”の部分が必要視されるような仕事内容に変わってきてしまっています。

チェーン店に代表される全国同品質を提供するサインならば、このような生産と施工の流れは現代において欠かせないワークフローに他ならないでしょう。

しかし、どこかには常に人の手を使う仕事があり、その職人的経験値は必要不可欠なもので、そんなさまざまなノウハウがこの業界の礎になっています。

私がこの業界に足を踏み入れたのは大学を中退して実家に戻った20歳の時です。

父は創業3年目の看板屋「苅谷看板サービス」を1人で営んでいました。

その当時は建設業全般が、きつい・きたない・危険と呼ばれる3Kの業界で、建設現場に赴いても若い職人さんは非常に少なく、私より倍以上の差がある40歳を越える職人さんばかりが威勢よく現場で働いていました。

そのような業界で父の同業者仲間の方たちからは、跡取り息子だと大変かわいがってもらいましたが、当の私はこ



昨年8月に米国で開催されたラッピング技術を競う大会「WRAPSCON2018 WRAP OLYMPICS」では、私たちの「チームSAMURAI」が見事優勝を果たし、代表して私がMVPに選ばれました。昨年の4位から躍進し、アジアからの参加者が優勝・MVPを獲得したのは初めてのことでした。



の看板業界を継いでいく思いはありませんでした。そんなある日、24歳の時に地元の看板資材販売店の主催で、フィルム貼りの講習会が開催されて、父と参加しました。

大阪から来ていた数名の講師の方に平面貼り、コルゲートへのライン貼り、車両三次曲面へのラインラッピングを学ばせてもらい、そしてアトラクションとしてヘルメットへのラッピングを見せてもらいました。

その時、私は大方の項目を難なくこなすことができ、ヘルメットへのラッピングなどは若い講師の方と同様に貼る

ことができました。しかし、そこで学んだことは、それまで独学でしか貼る技術を身に付けてこなかった自身にとって、まるでタイムマシンに乗り込んで技術革新を一瞬で体験した感覚だったのです。

学ぶということがいかに大切なのか！職人仕事は見て覚えるだけが学ぶ方法なのか？私たちの業界は今後どのようなになっていくのだろうか？

そのようなことを考え始めた最初の機会になったのです。

その当時、技術やノウハウを教えてくださいの学校などなく、誰かの一流な技術を横目で盗むしかありませんでした。

米国のラッピング競技大会で優勝&MVP獲得 SAMURAIが業界の未来を語る



しかし、それができる人にはその仕事がいかに頼られる、職人特権受注とでもいう素晴らしい環境も持ち合わせていたと思います。

ラッピング技術を武器に世界へ

私は、この5年間で世界のさまざまなラッピング選手権に10回出場し、昨年にはアメリカのロングビーチで開催のWRAPSCON WRAP OLYMPICSで念願の優勝を果たすことができました。

ここ数年、世界共通の「貼る」という作業における認定試験を、アメリカをはじめとするフィルムメーカーに出向き、多くの資格を取得することに努めてきま

した。

この努力が奏功し、現在では日本をはじめ中国、ロシア、マレーシアでフィルム貼り講師をさせていただき、アメリカ、中国、ドイツ、フランス、オランダ、ロシア、タイ、台湾などのイベントでデモンストレーターの依頼も受けるようになりました。

これらの経験をもとに、今後日本のサイン業界では何が必要なのか？を世界的な視点や日本と他国との比較などを通して、読者の皆様に参考となり、私たち業界の活力となるような元気をお届けできる連載をしたいと思います。

看板屋に乾杯!!



苅谷伊 (かりや ただし)

経歴

1969年2月3日生まれ 50歳
89年大学中退後、父の看板業を手伝いはじめる。07年よりカーラッピング専門のPPF事業部を立ち上げる。ラッピング分野初の国内団体となる日本カーラッピング協会の設立にも奔走し、17年1月に初代会長に就任する。主にレース車両や自動車メーカーのデモカーのラッピングを手掛ける。

ラッピングコンテスト成績

- 2017年 (タイ・バンコク)
FESPA ASIA WRAP MASTERS CUP 3位
- 2017年 (アメリカ・ラスベガス)
SEMA SHOW HEXIS WRAPPING BATTLE 2位
- 2018年 (ドイツ・ベルリン)
FESPA WRLD WRAP MASTERS 4位
- 2018年 (アメリカ・ロングビーチ)
WRAP OLYMPICS 優勝
- 2018年 (アメリカ・ラスベガス)
SEMA SHOW HEXIS WRAPPING BATTLE 3位

SNS

フェイスブック (苅谷伊)
Instagram @designlab.inc.wrap_japan
Twitter @tadashikariya

株式会社デザインラボ PPF事業部

〒501-6023
岐阜県各務原市川島小網町 2150-24
TEL/FAX: 0586-89-2332

〒243-0021
神奈川県厚木市岡田 3122 apr サービスセンター内
TEL: 046-258-6531 FAX: 046-228-7636